

広

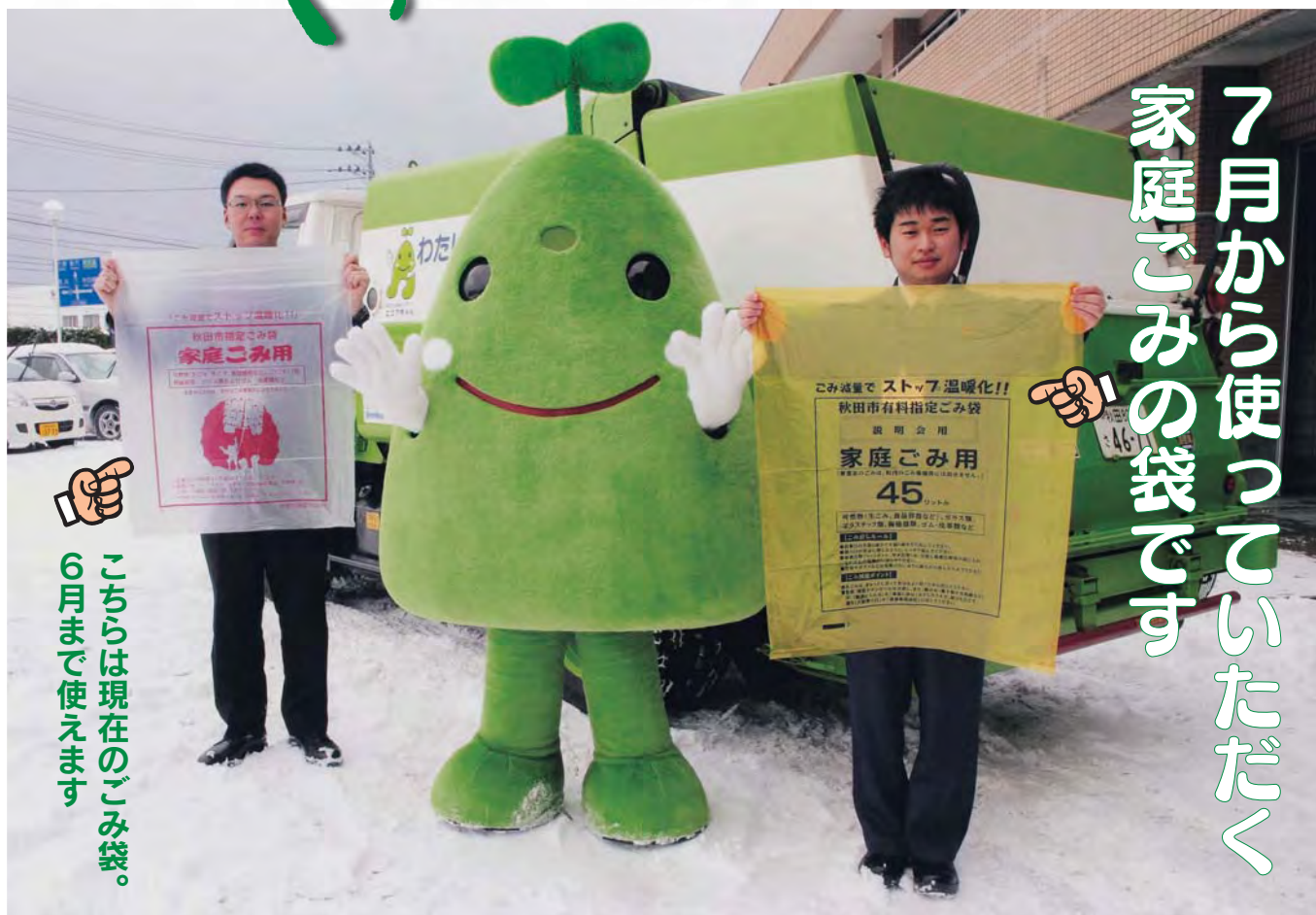
市民の生活情報誌

報

あきた

2012 平成24年
2月17日号

NO.1763 毎月第1・第3金曜日発行



7月から使っていた
家庭ごみの袋です



こちらは現在の
ごみ袋。
6月まで使えます



今年7月からの家庭ごみ有料化に伴い、ごみ袋が新しくなります。➡ 2ページ

2 家庭系ごみの有料化 7月から黄色のごみ袋を 使ってね!

4 井戸端市民通信

6 平成22年度 秋田市の決算

10 市役所からお知らせ

12 秋田市文化団体連盟章 健康

14 育児 情報チャンネルa

20 秋田美人サイレントメッセージ
キャンペーン



3月開催の家庭系
ごみ有料化説明会の
日程は3ページに。

エコアちゃんのごみ減量速報



環境都市推進課 ☎(866)2943

家庭系ごみの排出量 (資源化物を除く)

昨年 12 月の 家庭系ごみ排出量		5,409 トン (22年同期より 49 トン減)
1人1日当たり	減量目標 (平成 24 年度まで)	556 グラム
	4月~12月の 排出量累計から算出	615 グラム
目標との差		59 グラム (ガムテープの芯1個分)

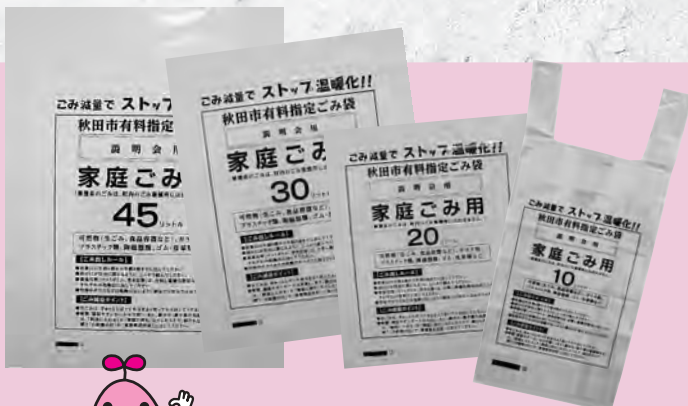
編集発行 ● 秋田市広報広聴課

7月からは 黄色のごみ袋を 使ってね!

家庭ごみ



色は黄色です!
(表紙の写真も見てね)



家庭ごみの袋は、10ℓ、20ℓ、30ℓ、45ℓの4種類です

家庭ごみの処理手数料は
ごみ1ℓ=1円

袋の販売価格(例)

30ℓのごみ袋10枚の処理手数料は300円。袋の代金が80円の場合は、

袋の代金 80円	+	処理手数料 300円	=	販売価格 380円
-------------	---	---------------	---	--------------

世帯にお配りします。

お試し袋を6月中に全戸配布 お試用の新しい家庭ごみの袋(30ℓ袋を2枚)と「ごみの分け方・出し方パンフレット」を6月に全

新しい袋は6月から販売します 新しい袋は、6月からスーパーなどで販売します。新しい家庭ごみの袋には、袋の代金に加え袋の容量1ℓにつき1円の処理手数料が加算されます(左表参照)。

色は黄色。大きさは4種類です 新しい家庭ごみの袋は、資源化物の袋と区別がつきやすいように黄色にして、少し厚くしました。大きさは、10ℓ(新規サイズ)、20ℓ、30ℓ、45ℓの4種類です。

7月1日から家庭ごみの有料化が始まります。7月以降は、現在の家庭ごみの袋の替わりに「処理手数料が加算された新しい家庭ごみの袋」をお使いください。みなさんのご協力をお願いします。

環境都市推進課 ☎(866)2943



家庭系ごみ有料化の 制度説明会を開催します

有料になるごみの種類や出し方などを詳しく説明します。申し込みは不要です。直接会場へどうぞ。各会場とも駐車場が狭いので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

1日3回開催します

①午前10時～ ②午後2時～ ③午後7時～

月	日	会場
2月	18日(土)	雄和市民サービスセンター 金足地域センター
	19日(日)	北部市民サービスセンター 北部公民館
	20日(月)	河辺市民サービスセンター 岩見三内地区コミセン
	21日(火)	下新城地区コミセン 飯島地区コミセン
3月	1日(木)	勝平地区コミセン 上北手地域センター
	2日(金)	大住地区コミセン 浜田地区コミセン
	3日(土)	将軍野地区コミセン 保戸野地区コミセン
	4日(日)	川尻地区コミセン 東部公民館
	5日(月)	旭北地区コミセン 港北地区コミセン
	6日(火)	八橋地区コミセン 茨島地区コミセン
	7日(水)	太平地域センター 旭南地区コミセン
	8日(木)	明德地区コミセン 下北手地域センター
	10日(土)	旭川地区コミセン 下浜地区コミセン
	11日(日)	泉地区コミセン 西部市民サービスセンター
	16日(金)	外旭川地域センター 東地区コミセン
	17日(土)	寺内地区コミセン 御野場地域センター
	18日(日)	豊岩地区コミセン 南部公民館
	19日(月)	榎山地区コミセン 中央公民館(文化会館内)
	20日(火)	中央公民館(文化会館内) 秋田テルサ(御所野)

* 説明会日程は市ホームページでも確認できます。 <http://www.city.akita.akita.jp/city/ev/cp/>

* 町内会に出向いての説明会も開催します。詳しくは環境都市推進課へ。 ☎(866)2943



みなさんもご参加を

雄和市民サービスセンター
での説明会に参加した

鈴木栄悦さん(雄和寺沢)

ごみのことをいろいろ聞いてためになりました。ぜひ、たくさんの人たちに参加してほしいと思います。私の地域では10年以上前からコンポスターが普及しているので、もっと活用してごみを減らしたいですね。



雄和会場

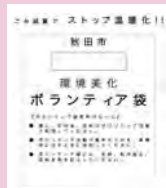
● 袋の購入・使用は計画的に
現在の家庭ごみの袋は7月以降は使えなくなります。計画的な購入・使用をお願いします。
● 有料化前に、現在の家庭ごみの袋が店頭にない場合は資源化物の袋をお使いください
現在の資源化物の袋は家庭ご



現在の家庭ごみの袋
(赤色で印字)

現在の家庭ごみの袋は
6月末まで使えます

● 町内会などの環境美化活動に
ボランティア袋を配布します
個人、町内会、団体などで環境美化活動を行う場合は無料でボランティア袋をさしあげます。
● 袋の購入・使用は計画的に
現在の家庭ごみの袋は7月以降は使えなくなります。計画的な購入・使用をお願いします。



● 有料化まで使い切れなかった袋は新しい袋と交換します
6月末までに使い切れなかった現在の家庭ごみの袋は、一定の枚数で新しい家庭ごみの袋と交換する予定です。交換の方法など、詳しくは広報あきたなどでお知らせします。
● 有料化まで使い切れなかった袋は新しい袋と交換します
6月末までに使い切れなかった現在の家庭ごみの袋は、一定の枚数で新しい家庭ごみの袋と交換する予定です。交換の方法など、詳しくは広報あきたなどでお知らせします。



現在の資源化物の袋
(緑色で印字)



新しい資源化物の袋
(緑色で印字)

資源化物の袋も新しい
デザインになります

※刈草、落ち葉、おむつは資源化物の袋に入れて家庭ごみの日に出すことができます。なお、おむつを出すときは、刈草や落ち葉と混ぜずに、袋にマジックなどで「おむつ」と書いてください。

● 7月から資源化物専用。現在の袋も引き続き使えます
7月以降は、資源化物の袋で家庭ごみ(刈草、落ち葉、おむつを除く(※))を出すことはできなくなります。このため、資源化物の袋のデザインも新しくしました。なお、現在の資源化物の袋は7月以降も資源化物専用として引き続き使えます。

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。
17ページに掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

読者の伝言板

- 今年には雪が多くて毎日学校まで歩いて行くのも大変です。でも、この雪が溶けて歩きやすくなるころには小学校を卒業するのかもしれない、もう少し歩きにくい日が続いてほしいから雪が溶けないでほしいなど思うこともあります。今年の冬は特別な思いがあります(マリオさん 12歳・山王)
- 1月9日、娘が「新成人のつどい」に参加しました。会場まで送って行き、幼稚園から知っている面々が、きれいな振り袖姿やピシッとスーツ姿に成長しているのを見て感慨ひとしおでした(バタコさん 50歳・外旭川)
- 広報あきた1月20日号のインフルエンザ特集は、かなりありがたかったです。小さい息子にもうがい、手洗いの仕方をおちゃんと教えて予防したいと思えました(Jackさん 28歳・仁井田)
- 広報あきた1月20日号に掲載された7つの予防法でインフルエンザを予防したいです(シロさん 25歳・新屋)
- 広報あきたでは特に健康面の記事に目がとまります。運動は苦手なので、うがい、手洗いに気をつけ、この冬を乗り切るぞ。健康バンザイ！孫の成長に目を細めているババです(佐々木亮子さん 56歳・雄和)
- ごみ減量のために、リサイクルできるものはリサイクルし、トレーなどは洗ってスパーに持って行ったりと少しずつ行動開始しました(プラステさん 36歳・將軍野)
- 家庭ごみ有料化が決まりました。ごみ減量に努めなければと思いつつ、山間や林野に近いところに居住する者として「不法投棄がなければよいが…」と老婆心ながら懸念しているところです(ゆうわのバアさん 72歳・雄和)
- 広報あきた1月6日号の特集「減災」は保存版にしたいと思います。防災ネットの登録もしてみようと思います。日頃の備えが大事なんです(リサガスさん 41歳・飯島)
- 今年もモノスゴイ積雪のせいで苦労されているかたが多いと思います。私も雪が降り

地域のお話 おしえて!!

古くから続く下北手の歴史を冊子で紹介
地域の宝、ぎっしり詰まっています

古くからの集落と新興住宅地が共存する下北手地区。昨年6月、下北手地区振興会のみなさんが編集委員となり、市の地域づくり交付金を活用して「下北手・歴史の散歩道」の制作が始まりました。編集委員のみなさんは厳しい暑さの中、地区の史跡・神社・保存樹・記念碑・庚申塚など、79か所もの「地域の宝」を丹念に現地調査。冊子は11月に無事完成しました。

同振興会会長の田口善一さんは「この冊子をきっかけに地区住民はもちろん、多くのかたが下北手に愛着を持ち、注目してくれることで地域づくりが進めばいいですね」と話します。春、冊子を手を下北手を散策する人の姿が目に見えて浮かんでいきますね。



オールカラーで見やすい冊子です。



「多くのかたから反響があり、驚いています」と編集委員のみなさん(柳館字前田面の神明社前で)



おしゃべりかわらばん



「あらや大川散歩道雪まつり」で実行委員長を務めた富田漣さん(新屋)

地域の絆で10周年

地域のコミュニケーションをはかるため、十條団地町内会で始まった雪まつりも、新屋のみなさんの協力で今回は12の町内会が参加してくれました。冬の恒例イベントとして今後も継続していきたいです。

3年間の集大成です

卒業制作展の作品は、学校で学んだことを生かし、テーマから制作まで手がけた3年間の集大成です。制作展は21日(火)まで赤れんが郷土館で開催しています。「明日のクリエイター」の作品をぜひ見に来てください。



秋田公立美術工芸短大附属高等学院卒業制作展実行委員長の佐々木麻里さん



けやき大学(市社協)の太極拳教室に参加した長崎美喜子さん(添川)

太極拳で体ぽっかぽか

太極拳はゆっくりした動きですが、手足の動きをスムーズに連携させるのが難しいですね。音楽に合わせて型の動作を続けると血のめぐりが良くなり体がぽかぽか温かくなります。寒い冬にはとてもいい運動です。

寒いけど楽しい!

子どもたちは寒さもへっちゃらでサルのエサやりやゾウのまんまタイムを楽しんでいました(晃永さん)。

オオカミは冬でも元気でしたが、ライオンは寒くて大変そうでした。夏との違いがおもしろいです(美鶴さん)。



雪の動物園に来ていた寺山晃永さん(將軍野)、美鶴さん、椎菜ちゃん、生隼ちゃん

冬でも元気いっぱい

いつもはウェスター2階の子育て交流ひろばでブロック遊びなどをしていますが、今回は1階の広い多目的ホールで子どもとおもいっきり遊べました。冬でも大勢の友だちと一緒に遊ぶので毎回参加しています。



おもいっきりあそぶdayに来ていた岩城麻耶さん(新屋)、隆仁ちゃん(左)、隆馬ちゃん



1月28日、新屋大川散歩道で雪まつりが開催されました。本部前では餅つきなどが行われ、多くの人でにぎわいました。

積もるたびに汗をかきかき雪かきをしています。一晩でものすごく積もった雪に苦労していたとき、秋田中央高校の野球部員のみなさんが手伝ってくれて一気に片付いてしまいました。本当にありがたかったです(五十嵐ひとみさん 41歳・土崎)

●今年も雪の多い厳しい冬になつてしまいました。でも、雪かきをして、豆をまいて、おひなさまを飾つてと、日々を元気に過ごしながら春が来るのを楽しみに待ちたいと思います

(もの)の花さん 49歳・手形

係からひとこと

どうも雪には「いい雪」と「悪い雪」がいるようで、今冬は特に「悪い雪」が精力的に活動しています。寒い。それでも「いい雪」も負けじと頑張つていて「オーパス」「雪の動物園」などでは子どもたちの歓声を背に受け「雪」としての本領を発揮しています。また、木々をまるで水墨画のように飾つたり、川の流れの岩に丸くちよこんと座つて冬の深流を演出したりするなど、地味ではありますが冬の情緒活動を続けている「いい雪」たちもいます。

「悪い雪」には活動を休止していただき、「いい雪」たち、春まで頑張れ!(渉)



外旭川地区 市民協働で 通学路を一斉除雪



地域みんなが一致団結。心地よい汗を流しました。

1月22日、市民憲章外旭川地区推進協議会の呼びかけに地域のみなさんが賛同し、外旭川小学校周辺の道路を一斉除雪しました。歩道の雪を道路に出し、市が排雪作業を担当。地域みんなの協力で通学路の安全を確保することができました。



子どもたちの安全を願って

平成22年度市の決算

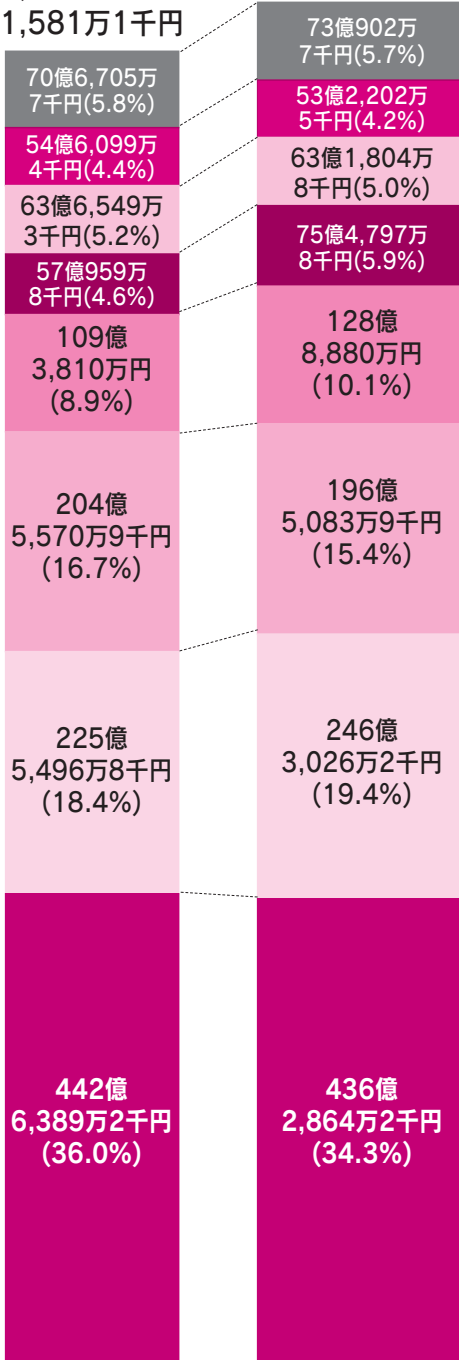
平成22年度の秋田市一般会計・特別会計の決算が、昨年12月の市議会で認定されました。みなさんが納めた税金や国などからくるお金がどのように使われたのかをお知らせします。

一般会計

歳入

平成22年度
1,272億
9,562万1千円

平成21年度
1,228億
1,581万1千円



県から子ども手当分として約5億円がきました

市債が増えたのは、北部市民サービスセンターの整備事業や斎場の改築事業などのためです

法人市民税が約3億円増えましたが、個人市民税が約8億円減りました

平成22年度一般会計の収支をみてみよう

一般会計は福祉や都市基盤の整備、教育など、市の一般的な事業に使われる経費です。

平成22年度は、歳入から歳出を差し引いた17億2千785万円から、平成23年度に繰り越した事業の財源となった5億4千895万5千円を除いた、11億7千889万5千円の赤字になりました。

歳入では、景気低迷などの影響で市税が約6億円減りました。また、中通一丁目地区市街地再開発や子ども手当にかかる県からの支出金が約18億円増えています。

歳出では、子ども手当の給付や生活保護世帯の増加などにより民生費が約56億円、ごみを処理する溶融炉の能力増強整備や斎場の改築などにより衛生費が約25億円、それぞれ増えています。

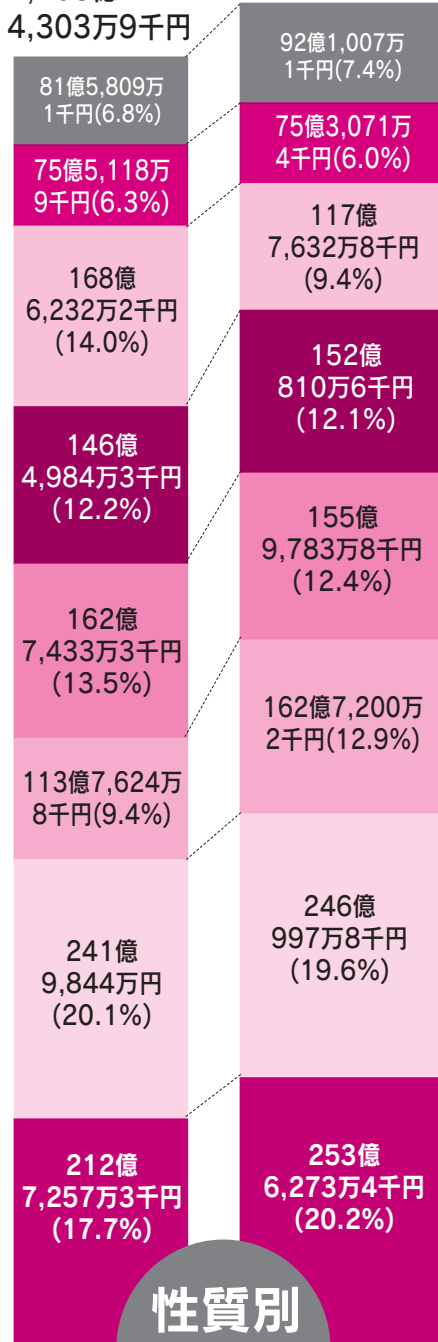
歳出

平成22年度
1,255億
6,777万1千円

平成22年度
1,255億
6,777万1千円

平成21年度
1,203億
4,303万9千円

平成21年度
1,203億
4,303万9千円



その他

繰出金 特別会計への支出(介護保険事業へ約31億円など)

補助費等 負担金、補助金など

物件費・維持補修費 需用費、旅費、備品購入費など

公債費 市債の返済経費

投資的経費 施設や道路などを建設する経費

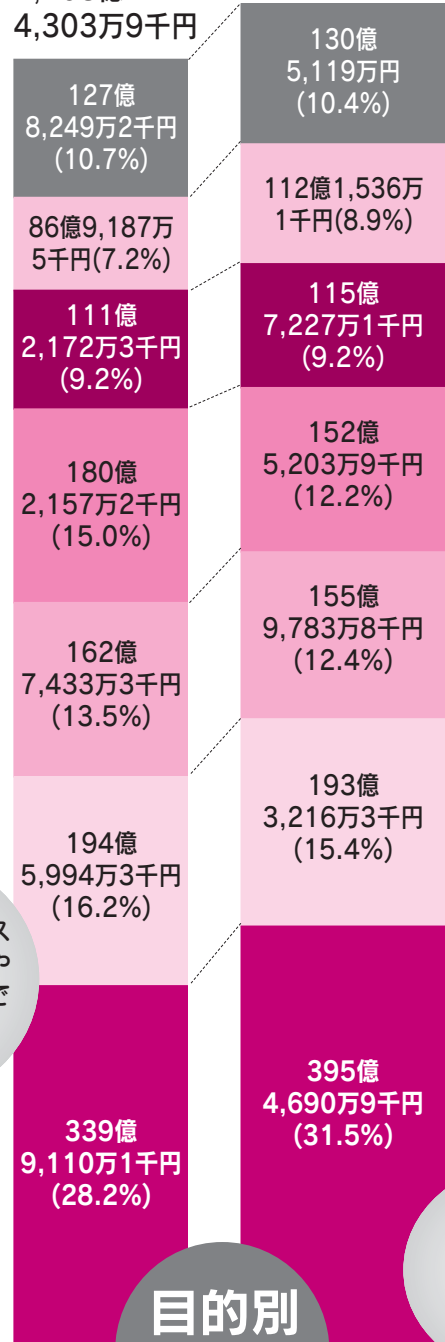
人件費 市職員の給与など

扶助費 生活困窮者、身体障がい者への生活維持費など

北部市民サービスセンターの整備や斎場の改築などで増えました



性質別



その他 商工費約62億円、消防費約37億円など

衛生費

教育費

土木費

公債費

総務費

民生費

増えた約56億円のうち、約45億円が子ども手当です

目的別

平成22年度一般会計のおもな使いみち

- **民生費**：子ども手当、高齢者や身体・知的障がい者の施設への補助、保育所への補助、生活保護、後期高齢者医療制度負担金、児童館などでの放課後児童の健全育成など
- **総務費**：中通一丁目地区市街地再開発、選挙、北部市民サービスセンター整備、町内会への助成など
- **土木費**：除排雪、都市計画道路、市道や公園の維持・修繕など
- **教育費**：幼稚園の就園奨励費補助、小・中学校の増改築や耐震補強工事、体育施設の維持・管理など
- **衛生費**：斎場改築、ごみ処理施設の更新、家庭ごみの収集、妊婦や乳幼児などの健康診査や予防接種、各種検診、自殺予防対策など
- **その他**：中小企業への融資あつせん、就業支援、災害復旧、消防、議会の運営など



昨年5月にオープンした北部市民サービスセンター

特別会計

特別会計は、介護保険や国民健康保険など特定の事業を行う場合、その収入を支出に充てるため、一般会計と区別している会計のことです。

会計別	歳入決算額 (A)	歳出決算額 (B)	差引額 (A)-(B)
土地区画整理会計	13億9,982万0千円	13億 73万2千円	9,908万8千円
市有林会計	1億8,117万8千円	1億4,054万9千円	4,062万9千円
市営墓地会計	1億9,446万4千円	1億8,392万9千円	1,053万5千円
中央卸売市場会計	5億8,011万1千円	5億4,989万7千円	3,021万4千円
大森山動物園会計	5億4,606万9千円	5億4,466万7千円	140万2千円
廃棄物発電会計	1億7,982万6千円	1億7,982万5千円	1千円
国民健康保険事業会計	318億8,573万6千円	307億9,325万9千円	10億9,247万7千円
老人保健医療事業会計	5,693万4千円	5,693万4千円	-
母子寡婦福祉資金貸付事業会計	1億3,238万9千円	7,067万9千円	6,171万0千円
介護保険事業会計	227億5,730万5千円	225億9,477万2千円	1億6,253万3千円
後期高齢者医療事業会計	29億2,036万8千円	28億4,418万6千円	7,618万2千円
合計	608億3,420万0千円	592億5,942万9千円	15億7,477万1千円

公営企業会計

(市立秋田総合病院)

企業決算では、営業面から見た収支を「収益的収支」、設備など所有財産の面から見た収支を「資本的収支」と表しています。

公営企業の経営は、市民のニーズを満たしながら、収益的収支に大きな赤字が出ないような経営が望ましいといえます。

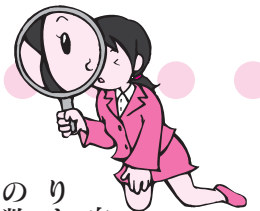
※市の公営企業である水道事業、下水道事業、農業集落排水事業の決算は、昨年の広報あきた12月2日号8ページに掲載しています。

平成22年度 市立秋田総合病院の決算

収益的収支	収入	91億6,977万3千円
	支出	92億1,329万2千円
	差引	-4,351万9千円
累積欠損金		25億4,206万9千円
資本的収支	収入	6億7,070万2千円
	支出	10億6,120万9千円
	差引	-3億9,050万7千円
	補てん財源	施設の償却費など 3億9,050万7千円

※資本的収支には消費税を含みます。

市立病院は収入は増えましたが、給与費の増などにより支出が増え、赤字決算となりました。今後より一層、業務の改善と効率的な運営に努め健全な病院経営をめざします。



指標で見る市の財政

自治体の財政の健全性を示すさまざまな指標があります。秋田市の平成22年度決算についていくつかの数値を見てみると、公債費関係では改善が見られるものの、依然厳しい状況が続いています。

今後市では、財源の充実確保、さらなるコスト削減など、歳入・歳出両面から改革を進め、しっかりとした中長期計画のもと、安定した財政運営に努めます。

公債費比率 ▼14・1割

21年度の率 ▼14・3割 類似都市平均値 ▼13・7割

歳入の一般財源(使い道が自由なお金)における公債費の割合。10割以下が望ましいとされています。秋田市の場合、18年度(16・6割)から低下を続けています。

実質公債費比率 ▼13・4割

21年度の率 ▼14・1割 類似都市平均値 ▼10・6割
国が示す基準値 18・0割

一般会計等の実質的な借入金の返済額が標準的な収入に対して、どれくらいの割合かを示す率です。国が示す基準値を超えると市債の発行が制限されます。

財政力指数 ▼0・648

21年度の率 ▼0・671 類似都市平均値 ▼0・738

標準的な行政活動を維持するために必要な一般財源に対して、標準的な状態で徴収できる税収がどれだけあるかという指標です。「1」を超えると財政的に余裕がある自治体といえます。秋田市の場合、景気低迷に伴う市税収入の減少などより21年度から下降し、22年度は21年度に比べて0・023ポイント低下しました。

4月1日(日)から申請を受け付け みなさんの緑化活動を支援

市が平成20年度に創設した「緑のまちづくり活動支援基金」を活用して、緑や花のまちづくりを始めませんか。募集は4月から(ソフト部門は7月30日(月)まで、ハード部門は6月上旬まで)ですが、事前相談を随時受け付けています。

身近なみどりと花いっぱい活動(ソフト部門)

●花苗、生け垣のための支援コース

町内会の花壇に植える苗の購入や、個人宅の生け垣の造成などに助成します。

対象 町内会、2人以上の市民グループ、サークル ※生け垣は個人でも可。

助成 事業費の2分の1以内(上限2万円)

●花と緑いっぱい活動支援コース

商店街の歩道にフラワーポットを置く活動などに助成します。

対象 商店会、町内会、市内に事業所がある法人など

助成 事業費の2分の1以内(上限5万円)

●保存樹の支援コース

「秋田市都市緑化の推進に関する条例」で指定された、民間所有の保存樹の維持管理のための活動に助成します。

対象 個人、団体など

助成 事業費の2分の1以内(上限30万円)



みんなでつくる身近な緑の拠点(ハード部門)

●地域に安全と潤いを提供する緑の拠点づくりコース

ブロック塀を生け垣にしたり、庭を公開するオープンガーデン造成などに助成します。

対象 個人、2人以上の市民グループなど

助成 事業費の2分の1以内(上限10万円)



ブロック塀を生け垣に



●地域に身近な緑の拠点づくりコース

町内会でのポケットパーク造成などに助成します。

対象 市民グループ、町内会、NPOなど

助成 事業費の2分の1以内(上限500万円)

緑のまちづくり活動支援基金事務局(仁井田の秋田市総合振興公社内)または市役所3階の公園課にある申請書でお申し込みください。申請書は同公社のホームページからダウンロードすることもできます。

<http://www.akita-sousin.or.jp/midori/>

*基金では個人や企業からの寄付金を受け付けています。ぜひご協力をお願いします。

問い合わせ 緑のまちづくり活動支援基金事務局(秋田市総合振興公社内) ☎(829)0221 公園課 ☎(866)2154

22年度

決算

特別会計の中から、次の3つをご紹介します。

市有林会計…市有林(約2千700畝)の管理・保育などを行っています

市営墓地会計…平和公園墓地、北部墓地、南西墓地、河辺墓地を管理・運営しています

廃棄物発電会計…総合環境センターの廃棄物発電で生じた余剰電力を電気事業者に売却しています

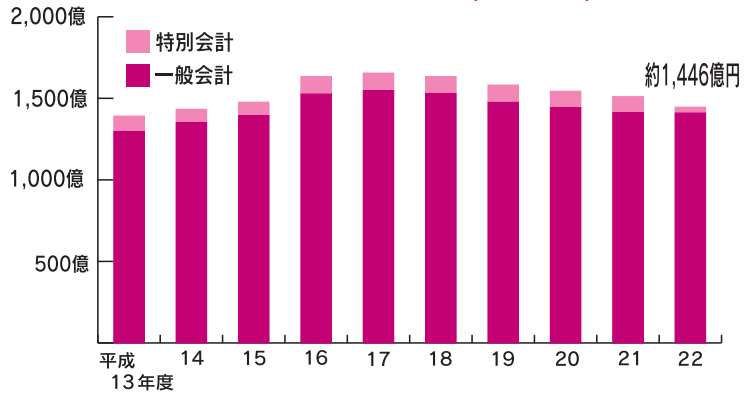


昨年5月に完成した北部墓地(第1期整備分)

市の借金(市債)はどれくらい?

「市債」とは市の借入金のこと。将来にわたって返済していくので、道路や学校など永続的に役立つ施設の建設費を次世代にも平等に負担してもらうこととなります。

秋田市の市債残高の推移(各年度末)



市の財務資料を ご覧いただけます

市の予算や決算に関する資料は、市ホームページでご覧いただけます。
<http://www.city.akita.jp/city/fn/mn/info.htm>

問い合わせ 財政課 ☎(866)20052



経常収支比率▼92・0%

21年度の率▼90・1% 類似都市平均値▼89・5%

人件費、扶助費など毎年支出される経常的経費に、市税など毎年入る経常的一般財源がどの程度使われているかを示す数字です。80%を超えると、財政が硬直化傾向にあるといえます。秋田市の場合、昨年度から1・9ポイント上昇し、今年度は類似都市に比べて2・5ポイント高くなっています。

※類似都市…平成22年4月1日現在における中核市で、平成17年度国勢調査人口が40万人未満の都市(21市)。



INFORMATION

●市役所からのお知らせ

インフルエンザが 流行中です！

帰宅後はうがいと手洗いを忘れずに。咳やくしゃみが出るときは咳エチケットを守りましょう。

問い合わせ 健康管理課
☎(883)1180

1 市・県民税の申告を受け付けています

平成24年度分(平成23年1月～12月の所得にかかるとのもの)の市・県民税の申告を3月15日(木)まで市内各地で受け付けています。受付場所など詳しくは、広報あきた2月3日号をご覧ください。お住まいの地区の指定日に申告できなかったかたは左記の会場どうぞ。

市役所自治研修センター▼3月15日(木)までの平日、午前9時～午後4時30分
雄和市民サービスセンター▼2月23日(木)から3月5日(月)までの平日、午前9時30分～午後4時30分
河辺市民サービスセンター▼3月9日(金)から15日(木)までの平日、午前9時30分～午後4時30分

※受付期間の終了間際は会場が混み合います。申告はお早めにご確認ください。
●問い合わせ
市民税課☎(866)2055

2 小・中学校の支援サポーターを募集

市内の小・中学校で、4月から来年3月まで、次の支援をしてくれるサポーターを募集します(書類審査と面接で選考)。いずれも1時間千250円の報酬があります。提出書類など、詳しく

はお問い合わせください。
学級生活支援サポーター

障がいがあるお子さんを、学校生活全般にわたり支援します。

勤務 1日4～5時間程度で週に4～5日(年間160日以内)
問い合わせ 秋田市教育研究所
☎(865)2530

学校行事等支援サポーター

障がいがあるお子さんを、運動会や校外学習などのときに支援します。

勤務 1回1～6時間で月に数回
問い合わせ 秋田市教育研究所
☎(865)2530

日本語指導支援サポーター

海外出身などのため日本語のサポートが必要なお子さんを支援します。定員3人程度。対象 ①～③のいずれかを満たすかた

①(社)日本語教育学会認定の日本語教育能力検定試験の合格者
②日本語教師養成講座(420時間以上)を修了したかた
③日本語指導の経験があるかた

勤務 1日4～5時間程度で週に4～5日(年間160日以内)
問い合わせ 市教育委員会学校教育課
☎(866)2244

3 介護認定の認定調査員を募集

介護認定を申請したかたの自宅などを訪問し、申請者の心身の状況などを

調査する認定調査員(嘱託職員)を若干名募集します。採用は4月から。応募方法など、詳しくはお問い合わせを。
必要資格 保健師、看護師、准看護師、介護支援専門員、介護福祉士のいずれか。自動車普通免許

勤務時間 平日の午前9時～午後4時
●問い合わせ 介護・高齢福祉課
☎(866)8938

4 都市計画審議会の住民委員を募集

土地や建物のルール、道路・公園・下水道・区画整理・再開発の計画などを定めた都市計画の案を調査・審議する都市計画審議会(委員は全20人)の住民委員4人を募集します。任期は2年で、審議会は平日の日中に約2時間、年3回程度開催します。報酬あり。

応募資格 秋田市にお住まいで、4月20日時点で20歳以上のかた(秋田市の他の審議会の委員などを除く)。詳しくは応募用紙をご覧ください
定員 男女各2人(書類選考の上、該当者多数の場合は抽選)

応募方法 都市計画課(市役所4階)、資料閲覧コーナー(同1階)、北部・西部・河辺・雄和市民サービスセンター、アルヴェ駅東サービスセンター、各地域センターにある応募用紙に「これからの都市計画(まちづくり)を考えた視点について」をテーマにした800字



運輸局での名義変更、抹消登録手続きはお早めに…自動車税課税基準日(4月1日)直前は窓口が混雑します。手続きはお早めにご確認ください。東北運輸局秋田運輸支局☎050-5540-2012



昨年10月に制度が改正 子ども手当の申請は お済みですか？

昨年10月に子ども手当の支給月額や支給要件が変わったことに伴い、手当を受け取るためにはそれまで受給していたかたも申請が必要です。3月末までに申請すると、昨年10月分までさかのぼって手当を受給できます(10月以降の出生などで新たに受給資格が生じたかたを除く)。

出生などで新たに対象になったかた

出生の場合は誕生日翌日から15日以内、転入の場合は前住所の転出予定日の翌日から15日以内に申請してください。支給は申請月の翌月分からです。公務員(独立行政法人の職員を除く)のかたは勤務先へ申請してください。

問い合わせ 子ども総務課 ☎(866)2072

下水道使用料等の 減免申請について

生活保護費や福祉医療費を受給しているかたなどが下水道使用料等の減免を受けようとする場合、今年度の申請手続きは2月27日(月)が最終期限です。

また、現在減免を受けているかたは2月24日(金)までに更新の手続きをすると経過措置として平成24年度も減免を受けることができます。申請方法など詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ

上下水道局お客様センター ☎(823)8431



海外との取引などを支援 貿易関連産業連絡 協議会の会員を募集

秋田市貿易関連産業連絡協議会では、市内企業の貿易への新規参入や海外取引の拡大をはかっています。「中国や台湾などと取引したいが方法が分からない」「単独では取扱量が少なく商売にならない」「海外市場の情報が入手できない」など、困り事があるかたはぜひご参加ください。年会費あり。

対象 貿易に興味があり、市内に本社・支社・事務所などの活動拠点がある企業または個人

問い合わせ 港湾貿易振興課 ☎(866)2164



かまだ きよし 鎌田潔前総務部長が 副市長に就任

1月27日に開かれた市議会の同意を得て、鎌田潔前総務部長が副市長に就任しました。発令は1月28日、任期は4年です。鎌田副市長は石井副市長とともに穂積市長を支えています。

◆鎌田副市長のプロフィール…昭和26年6月9日生まれの60歳。秋田経済大学卒業。昭和48年に秋田市役所入り。管財課長、水道局次長、総務部次長、中央卸売市場長、農林部長、総務部長などを歴任。

5 身体障がい者の通院 用タクシー券を更新

重度の身体障害者手帳をお持ちのかたが利用している「通院用タクシー利

程度」の作文を添えて、2月24日(金)から3月9日(金)まで、郵送、ファクス、Eメール、持参のいずれかで都市計画課へ提出してください。応募用紙はホームページからも入手できます。
http://www.city.akita.jp/city/ur/im/010-8560 秋田市役所都市計画課 ☎(866)2152
ファクス(865)6957
Eメール ro-urim@city.akita.jp

用券」を更新する申請書を2月17日(金)に発送します。必要事項を書いて、3月9日(金)まで、障がい福祉課、北部・西部・河辺・雄和市民サービスセンターへ提出してください。申請書は郵送することもできます。引越などです申請書が届かないかたや新たに利用したいかたはお問い合わせください。
対象 「内部機能障害1級」「肢体不自由の下肢または体幹機能障害1〜3級」「視覚障害1〜3級」のいずれかの身体障害者手帳をお持ちで在宅のかた ※入院・施設入所中のかたは対象外です。ご自宅に戻ってから申請を。

●問い合わせ 障がい福祉課

ファクス(863)6362
☎(866)2093

6 都市計画の変更案を お見せします

都市計画道路の都市計画変更案をお見せします。閲覧期間中に変更案への意見書を提出できます。詳しくは都市計画課へどうぞ。 ☎(866)2152
道路名 新屋豊岩線、新屋十軒町線、新屋浜田線、豊岩仁井田線、前田和田1号線
期間 2月17日(金)から3月2日(金)までの平日、午前8時30分〜午後5時15分
閲覧会場 都市計画課(市役所4階)、県都市計画課(県庁6階)、秋田地域振興局用地課(秋田地方総合庁舎3階)



自動交付機の休止…2月25日(土)・26日(日)は、市役所正面玄関にある自動交付機が終日ご利用できません。市民課 ☎(866)2018

窓口での外来診療の支払いが 自己負担限度額までに

高額な外来診療の治療費を窓口で全額支払った後、自己負担限度額を超えた分を申請して払い戻す「国保の高額療養費制度」が4月から変わり、入院のみの適用だった「認定証」が外来診療と調剤にも適用されます。4月以降は「認定証」を病院や薬局の窓口で見せると、治療費のうち限度額を超えた分を支払う必要がありません。現在、認定証の申請を受け付け中です。国保に加入している70歳未満のかたは、保険証を持って次の窓口へ。70歳〜74歳で市民税非課税世帯のかたには申請書を郵送しています(市民税課税世帯のかたは「高齢受給者証」が「認定証」の代わりになるので手続きは不要です)。

申請窓口

国保年金課(866)2098、北部・西部・河辺・雄和市民サービスセンター、アルヴェ駅東サービスセンター、岩見三内・大正寺連絡所

食物アレルギーを防ぐため 食品表示を見よう!

食べ物を買うときは、食品表示をしっかり確認して、自分のアレルギーを引き起こす物を食べないようにしましょう。表示義務がないアレルギー物質もありますので、不安なときは商品に書いてある「お客様相談室」などに問い合わせましょう。

表示義務がある食品

卵、乳、小麦、えび、かに、そば、落花生



(表示例)

名称	キャラメル
原材料名	加糖練乳、水あめ、砂糖、植物油、バター、乳化剤、香料(原材料の一部に乳、小麦、落花生を含む)

*かつこ内にまとめてアレルギー表示をしている例です。香料など添加物に含まれている成分も表示されます。

食物アレルギー▶特定の食べ物が原因でアレルギー症状が起こること。じんま疹や湿疹、下痢、おう吐、腹痛、せきなどの症状があります。呼吸困難、血圧低下、意識消失など、重い症状が現れるかたもいます。

問い合わせ 衛生検査課☎(883)1181



基礎控除後の総所得金額等の合計が
600万円以下の市民税課税世帯のかたは…

負担限度額▶80,100円+(総医療費-267,000円)×1%

例 1か月の治療費が3割負担で30万円のときの支払い

認定証があるかた

87,430円

=80,100円+(100万円※)-267,000円)×1%

※3割負担なので自己負担が30万円だと総医療費は100万円。

認定証

認定証がないかた

300,000円

市役所に申請すると限度額を超えた分が戻ります。
30万円-限度額87,430円=
212,570円←戻る額



病院と薬局の合算など、「認定証」を見せても高額療養費の申請が必要な場合があります。詳しくは国保年金課へどうぞ。

秋田市文化団体連盟章

秋田市文化団体連盟章は、市の芸術・文化活動の推進に貢献したかたに贈られます。平成23年度の受章者は次のみなさんです。※カッコ内は、芸名・雅号。

問い合わせ

秋田市文化団体連盟☎(866)4026



柿崎道直さん 邦楽・79歳・広面
能楽五流の一つ喜多流の謡教士。昭和58年〜平成元年に県民会館での演能会を主催したほか、後継者の育成に尽力しました。



稲葉興亜子(興實)さん 邦楽・72歳・中通
平成12年に箏曲清絃会の史導となり後進の育成に努めたほか、国内外の公演に参加し、箏と三絃の普及発展に尽力しました。



小林政見さん 文芸・81歳・東通
秋田市歌人協会の役職を歴任し、平成16年に秋田市歌人協会短歌大会を発足したほか、後進の指導に積極的に努めています。



梅村哲正(大虚)さん 美術・74歳・土崎
昨年5月に秋田市書道会の会長に就任。調和体(漢字とかなを調和よく書いた書)で独自の書風を拓き、高く評価されています。



荻原ヨウ子(蓉橋)さん 華道・86歳・手形
千家生花の師範として、コミセンや小学校、身体障がい者施設などでいけばなを指導するなど、華道の普及に努めています。



奈良蓉子(芳華)さん 茶道・80歳・保戸野
煎茶道狭山流の筆頭役員として多くの門下生を育成したほか、家元の重鎮として煎茶道の発展に貢献しています。



ふれあい ほっと 掲示板



いきいきサロン・尺八演奏を聴こう

65歳以上のかたが対象です。3月1日(木)午前10時～正午、飯島老人いこいの家で。参加無料。直接会場へ。詳しくは、飯島老人いこいの家へ。☎(845)3692

高齢者学級の会員を募集

60歳以上のかたが対象。健康で明るい高齢者になるための学習をします。年会費各1,000円。はがきに住所、氏名、生年月日、電話番号を書いてお申し込みください。

◆川尻地区高齢者学級

対象/川尻地区にお住まいのかた 日時/4月から第3水曜日、午前10時～11時30分 会場/川尻地区コミセン 申し込み/3月6日(火)まで、〒010-0946川尻総社町3-6 藤井賢子さん☎(862)8959

◆中通地区高齢者学級

対象/中通・楡山地区にお住まいのかた 日時/4月から第2木曜日、午前10時～11時30分 会場/中通児童館 申し込み/3月7日(水)まで、〒010-0004東通観音前12-22 佐々木恵子さん☎(833)0647

◆泉地区高齢者学級

対象/泉・八橋・寺内地区にお住まいのかた 日時/4月から第2火曜日、午前10時～11時30分 会場/泉地区コミセン 申し込み/3月12日(月)まで、〒010-0916泉北一丁目9-2 佐藤慶二さん☎(863)2610



がん検診の 受診はお早めに！

●次の検診は2月末で終了します。
医療機関で忘れずに受診を！

大腸がん検診▶40歳以上
前立腺がん検診▶50歳以上の男性
歯周疾患検診▶30歳・40歳・50歳・60歳・70歳
※年齢は3月31日時点の年齢です。

●日曜健診は3月4日(日)が最後です！

大腸がん・前立腺がん・胃がん(前日午後9時以降飲食不可)・胸部検診を実施。3月4日(日)午前8時～10時、中央健診センター(川尻町)で。直接会場へ。料金や持ち物などはお問い合わせを。

●胃がん・大腸がん検診のクーポン券
の利用は3月4日(日)の日曜健診まで

無料クーポン券の配布対象者

年齢	生年月日	胃がん	大腸がん
40歳	S45.4.2～S46.4.1	●	●
45歳	S40.4.2～S41.4.1		●
50歳	S35.4.2～S36.4.1	●	●
55歳	S30.4.2～S31.4.1		●
60歳	S25.4.2～S26.4.1		●

*クーポン券をなくした場合は再発行します。
また、秋田市へ転入したかたも対象となりますので、保健予防課へご連絡ください。

問い合わせ 保健予防課☎(883)1176

健康

はつらつ情報



オーパスチビッコデー

小学生を対象に雪上障害物競走を開催。賞品多数！3月4日(日)・18日(日)、午前11時30分～正午、オーパス(仁別)で。参加無料。直接会場へ。
●問い合わせ 太平山スキー場オーパス☎(827)2221

ザ・ブーンきょうしつの教室

申し込みは、クアドームザ・ブーンへどうぞ。☎(827)2301

3月のプール健康増進教室

3月16日(金)までの火・水・金曜日に開講します。水中歩行、初級～上級水泳など(曜日によってメニューが違います)。全日程受講可能なフリ

ーコースが3,000円、1日体験コースが550円(いずれも入館料別)

バス送迎付健康増進教室

水中歩行中・上級と水泳。3月2日(金)・9日(金)・16日(金)、午前9時45分秋田駅発、午後3時秋田駅着(発着は東口5番線)。受講料各1,050円(入館料込み)。申し込みは2月21日(火)午前9時から

市保健所のしほけんじよ歯科相談しかそうだん

歯周病、むし歯など、歯の健康の相談に歯科衛生士が応じます。無料。

日時/2月27日(月)午前9時30分～正午 会場/市保健センター(八橋)

●申し込み 市保健所保健予防課 ☎(883)1178

在宅介護者のざいたくかいごしやつらい

寝たきりや認知症のかたなどを現在

家庭で介護しているかたが悩みなどを話し合う場です。2月21日(火)午後1時30分～3時、市保健センター(八橋)で。参加無料。直接会場へ。

●問い合わせ 在宅介護者のつらい代表の廣田さん☎(863)0935

市民公開講座「しみんこうかいこうざ耳のみみ日ひ」

「加齢による難聴とその対策」をテーマにした専門医の講演や人口内耳の話、無料相談(先着10人)など。手話通訳、要約筆記、無料託児あり(託児は3月1日(木)まで申し込みが必要)。直接会場へどうぞ。

日時/3月4日(日)午後1時～3時 会場/アトリオン7階ハーモニープラザ研修室 参加費/無料

●問い合わせ・託児申し込み 日本耳鼻咽喉科学会秋田県地方部会(秋田県医師会内)☎(833)7401

*スペースの都合などにより「健康はつらつ情報」に掲載依頼があったものすべてに掲載できない場合があります。ご了承ください。

3月3日(土)は フォンテ文庫 スペシャルデー

①おはなし会 10:15~10:45

3歳~6歳のお子さんと保護者が対象です。絵本の読み聞かせなど。直接会場へどうぞ。

②人形劇 11:00~11:30

3歳~6歳のお子さんと保護者が対象。人形劇団クスクスが来るよ! 先着50人。要申込。

会場は秋田駅西口フォンテAKITA6階のフォンテ文庫。参加無料。②④の申し込みは2月21日(火)午前10時からフォンテ文庫へ。☎(893)6167

③工作会 13:00~13:30

2歳~小学3年生のお子さんと保護者が対象です。かわいいおひなさまを作ろう。直接会場へ。

④ノートづくり 14:30~15:30

4歳~小学3年生程度のお子さん^と保護者が対象。オリジナルノートづくり。先着20組。要申込。



赤れんが郷土館 子ども年賀状 版画コンクール

小学生を対象に行った「子ども年賀状版画コンクール」は、来館者の投票により、応募総数47点から次のみなさんが入賞しました(敬称略)。入選作品は、2月29日(水)まで赤れんが郷土館新館1階ロビーに展示しています。

赤れんが郷土館☎(864)6851

小学1年~3年生の部

勝平得之賞▶山元麻椰(東京都杉並区立荻窪小)

佳作▶山本千尋・伊藤心(秋田大学附属小)、梶俊哉(東京都杉並区立荻窪小)

小学4年~6年生の部

勝平得之賞▶平林真理(東京都杉並区立西田小)

佳作▶松本彩(東京都杉並区立西田小)、佐藤あかり(仁井田小)、石橋明(八橋小)



山元麻椰さんの作品



平林真理さんの作品

明德児童センターで。無料。直接会場へ。詳しくは明德地区主任児童委員の田中さん☎(831)8089

すくすくサロン “きしゃぼっぼ”
就園前の親子が対象。3月7日(水)午前10時~11時30分、南部公民館で。参加無料。直接会場へ。詳しくは南部公民館☎(832)2457

パパママ一緒に3B体操

対象/1歳~就園前の親子
日時/3月8日(木)午前10時~11時
会場/南部公民館 参加費/無料
定員/先着15組
●申し込み 2月20日(月)午前9時から南部公民館☎(832)2457

ビタミンキッズ

5歳~小学生の親子が対象。ちらし寿司と桃のムースを作ろう。3月3日(土)午前10時~午後1時、東部ガス(榎山)で。参加費1組500円。定員6組。申し込みは子育て応援Seedへ。☎(833)8104

ばっけの会の催し

申し込みは2月20日(月)午前10時からばっけの会へ。☎(834)4733
初めての沐浴 将来のパパ、ママ、祖父母が対象です。赤ちゃんのお風呂の入れ方や着替え、おむつ交換のやり方など。3月6日(火)午前10時30分~11時30分。参加費500円(飲み物付き)。定員8人
ベビーマッサージ 生後2か月~12か月の親子が対象。3月13日(火)・27日(火)、午前10時30分~正午。参加費1組1,500円(2回分のオイル代含む)。先着7組
ファーストサイン 生後2か月~

12か月の親子が対象です。赤ちゃんとのコミュニケーションなどを学びます。3月13日(火)・27日(火)、午後1時30分~3時30分。参加費1組1,500円。先着7組

地域で支える子育て

子育て支援に関心があるかた対象です。NPO法人子育てネットワーク・ピッコロの小俣みどりさんの講演や参加者同士のお話し会など。3月4日(日)午前10時~午後3時、ユースパル(寺内)で。参加無料(託児あり)。申し込みは2月29日(水)まで、秋田県子育てサポート協会へ。☎(834)3441

妊娠がわかったら 早めに妊娠届を

妊娠の届け出をしたかたに母子健康手帳を、秋田市に住み票があるかたには妊婦健康診査受診票もさしあげます。里帰りなどで秋田県外の医療機関で健診を受ける場合は、事前に「里帰り等妊婦連絡票」を子ども健康課へ提出してください。

届け出窓口

子ども健康課(八橋の市保健所2階)、市民課、北部・西部・河辺・雄和市民サービスセンター、アルヴェ駅東サービスセンター、岩見三内・大正寺連絡所

問い合わせ

子ども健康課☎(883)1174



育児

わかば学級

対象 勝平地区に住む就園前のお子さんと保護者

日程 5月から11月まで毎月第2か第4木曜日

乳幼児の健康管理と家庭教育のあり方などを学びます。時間は午前10時～11時30分。会場は勝平地区コミセンほか。無料。申し込みは3月30日(金)まで西部市民サービスセンターへ。☎(826)9004



※スペースの都合などにより「育児コーナー」に掲載依頼があったものすべてを掲載できない場合があります。ご了承ください。

マタニティ食生活講座

妊娠中の食事や日常生活、お口の衛生の講話、試食など。受講無料。母子健康手帳、筆記用具、おしぼりを持って直接会場へ。詳しくは子ども健康課へ。☎(883)1175
対象 / おおむね妊娠35週までの妊婦さん
日時 / 3月5日(月)午前10時～11時30分
会場 / 市保健センター(八橋南一丁目8-6)

初期離乳食教室

離乳食の進め方や食品の調理法、試食など。受講無料。先着45組。
対象 / 生後4か月～5か月の親子
日時 / 3月12日(月)午前10時～11時30分
会場 / 市保健センター
●**申し込み** 2月21日(火)午前8時30分から子ども健康課
☎(883)1174・1175

歯ッピーバースデー

2月～4月に1歳の誕生日を迎えるお子さんと保護者が対象です。歯みがきレッスン、歯科衛生士と栄養士の話など。3月9日(金)午前10時～11時30分、市保健センター(八橋)で。参加無料。定員30組。
●**申し込み** 子ども健康課
☎(883)1174

子ども未来センターの催し

無料。直接会場へ。詳しくは子ども未来センターへ。☎(887)5340
つくっちゃオ 就園前の親子が対象。身近な材料で工作。2月23日(木)午前10時30分～11時、アルヴェ5階子ども未来センターで
こんにちは広場 就園前の親子が対象です。ふれあい遊びなど。2月24日(金)午前10時～、築山児童センターで。3月6日(火)午前10時～、高清水児童センターで
よちよち広場 0歳～1歳の親子が対象です。手遊びやふれあい遊

びをします。3月1日(木)①午前10時～②10時40分～、アルヴェ5階子ども未来センターで

子育て交流ひろばに集合!

参加無料。直接会場へどうぞ。
西部市民サービスセンターの子育て交流ひろば ☎(826)9007
おもいきりあそびday 就学前の親子が対象。交通安全の話や、かけっこなど。2月29日(水)午前10時～正午、1階多目的ホールで
いちごるーむ 0歳～1歳の親子が対象。ひな祭りの話など。3月7日(水)午前10時30分～10時50分、2階子育て交流ひろばで
河辺市民サービスセンター2階の子育て交流ひろば ☎(882)5146
まるさんかくしかく 0歳～3歳の親子が対象です。親子で楽しく記念アルバムづくり。3月2日(金)午前10時30分～10時50分
はっぴいるーむ 0歳～3歳の親子が対象。ふれあい遊び。3月6日(火)午前10時30分～10時50分

雄和図書館お話し会

幼児～小学校低学年向けの内容です。絵本や紙芝居などの読み聞かせ。無料。直接会場へ。詳しくは雄和図書館へ。☎(886)2853
日時 / 2月25日(土)午前11時～正午
会場 / 雄和図書館

保育所で遊ぼう!

0歳～5歳の親子が対象です。時間は午前9時45分～11時。参加無料。直接各保育所へ。※印の保育所は将来の父母、祖父母が対象の保育体験を同時に開催します。
2月21日(火)
手形第一保育所 ☎(834)0766※
港北保育所 ☎(845)7166※
保戸野保育所 ☎(823)6928※
2月22日(水)
川口保育所 ☎(832)4582※

新波保育所 ☎(887)2014※
2月24日(金)
ふじ保育園 ☎(816)0550

あそびにおいて!

わんぱく広場 就園前の親子が対象。フェルトのポンポンでヘアゴムづくり。2月20日(月)午前10時30分～11時30分、アトリオン6階(中通)で。無料。直接会場へ。三井リパーク駐車券100円分をサービス。詳しくは県中央男女共同参画センター ☎(836)7853
すこやか広面 0歳～5歳の親子が対象。2月20日(月)・27日(月)、午前10時～11時30分、広面児童館で。保険料1回1組50円。直接会場へ。詳しくは広面地区主任児童委員の佐々木さん ☎(832)2172
ほっぺの会 就学前の親子が対象です。2月21日(火)午前9時45分～11時30分、仁井田児童館で。参加無料。直接会場へどうぞ。詳しくは仁井田地区主任児童委員の田近さん ☎(839)5002
しゃぼんだま広場 就学前の親子が対象です。2月24日(金)午前10時～11時30分、四ツ小屋児童センターで。参加無料。直接会場へ。詳しくは四ツ小屋地区主任児童委員の伊藤さん ☎(839)3891
おひさまPARK・無料体験 就園前の親子が対象です。3B体操。2月27日(月)午前10時～11時30分、八橋地区コミセンで。直接会場へ。詳しくは、八橋地区主任児童委員の鈴木さん ☎(867)0182
あおぞらキッズ 就学前の親子が対象です。子ども未来センターの出前保育。3月2日(金)午前10時～11時30分、外旭川児童センターで。参加無料。直接会場へどうぞ。詳しくは、外旭川地区主任児童委員の栗山さん ☎(868)3688
このゆびとまれ! 就園前の親子が対象。3月6日(火)午前10時～正午、



アルヴェに集まれ!

申し込みや問い合わせは市民交流サロンへ。☎(887)5312

アルヴェ デ ALVE de ヨルカイギ | 2月29日(水)午後7時~9時
アルヴェ3階市民交流サロン

「秋田弁の伝統を後世に語り伝えていく活動“んだすこら”」と題し、同活動代表の小原勇人さんが活動の様子を話します。フリートークも。参加無料。定員20人。申し込みは2月28日(火)午後7時まで。

市民活動フェスタ2012 ~つながり 活かしあう~

3月4日(日)午前10時30分~午後3時
アルヴェ1階きらめき広場 入場無料



NPOやボランティア活動団体などのブース展示や活動PR。「ヤドカリ」の音楽ライブ(①10:30~ ②14:40~)、河辺わさび座の演劇(11:20~)、フリーマーケット(10:00~)のほか、「さをり織り体験」「はんこでカード作り」「うどん・ケーキコーナー」など楽しさいっぱいです!

ファンが増え、元気と資金が集まる発信をしよう!

3月17日(土)午後1時~5時 アルヴェ1階音楽交流室D
3月18日(日)午前9時~午後3時 アルヴェ4階洋室C

市民活動支援講座です。講師は日本ファンドレイジング協会常務理事の鶴尾雅隆さん。ボランティア・NPO活動に支援と資金が集まる情報発信などを学びます。受講無料。定員30人(2日間参加できるかた)。申し込みは3月16日(金)午後7時まで。



施設の臨時休館

次の施設が保守点検などのため臨時休館します。ご了承ください。

◆中通のアトリオンにある千秋美術館☎(836)7860

臨時休館▶2月25日(土)・26日(日)

◆山王にある文化会館(☎(865)1191)と同館内にあるサンパル秋田(中央公民館☎(824)5377、勤労青少年ホーム☎(824)5378、女性学習センター☎(824)7764)

臨時休館(平成24年度)▶4月10日(火)、5月8日(火)・29日(火)・30日(水)、6月12日(火)、7月10日(火)、9月11日(火)、10月30日(火)・31日(水)、11月13日(火)、12月25日(火)、来年3月26日(火)

大森山動物園で 募集中 ですよ

●ボランティアガイド

動物の解説や園内の案内など(飼育作業を除く)をしてくれるボランティアを募集します。活動は4月からで、報酬や交通費の支給はありませんが、制服、名札、ボランティア保険を動物園で準備します。また、活動の際は自由に入園することができます。

対象 高校生以上で、日曜日に月2回以上活動できるかた

募集期間 3月15日(木)まで

申し込み 大森山動物園☎(828)5508

●マイ・ズーガーデナー

大森山動物園内の花壇づくりに協力してくれる「マイ・ズーガーデナー」に登録しませんか。登録後にさしあげる「ガーデナーパスポート」を提示すればガーデニング作業での入園は自由です。なお、花壇に植える苗はご自身で持ち込んでいただきます。



対象 小区画(2㎡~3㎡)は個人か家族、大区画(5㎡~6㎡)はグループか企業(5人程度。企業名の掲示は要相談)

活動期間(庭作りと管理) 3月17日(土)から12月2日(日)まで

申し込み 電話またははがき、Eメール(件名は「ガーデナー申込」)に、代表者の住所・氏名・電話番号、人数を書いて、3月10日(土)まで、〒010-1654 浜田字瀧端154 大森山動物園マイ・ズーガーデナー係へ。応募多数の場合は抽選。☎(828)5508

Eメール ro-inzo@city.akita.akita.jp

詳しい放送日程は
広報広聴課へ
☎(866)2034



5分間 AAB おはよう秋田市から
月~木 午前10時30分~

ABS こんにちは秋田市から
金 午前11時25分~
土 午前11時40分~
日 午前11時55分~

AKT こんばんは秋田市から
水 午後10時54分~

2/17(金)▶2/21(火)

- 秋田が生んだ農業指導者「森川源三郎(前編)」
- 赤れんが館で卒業制作展~公立美短附属高等学校

2/22(水)▶2/28(火)

- 秋田が生んだ農業指導者「森川源三郎(後編)」
- 市民リポーターが紹介~秋田市工芸品まつり

※5分間テレビ番組は、秋田ケーブルテレビでも放送しています。

15分 ●2/26(日)午前7時30分~ ABS おはよう秋田市長です「最新の市政情報」



エフエム秋田 秋田市マンデー555 毎週月 午後5時55分~

ABSラジオ 秋田市今週のいちネタ 毎週火 午前10時30分~

エフエム椿台 午後スタ 毎週水 午後2時00分~

- 秋田市視聴覚ライブラリーの利用案内
- フォンテ文庫でスペシャルイベント!

●「広報あきた」から



案内

職業訓練校の生徒を募集

秋田市共同高等職業訓練校(寺内字三千刈)は、従業員(見習生)の技能・技術向上と教育のため、事業主と秋田市が共同で設置した教育訓練施設です。現在「塑性加工科(板金)」「木造建築科(大工)」の生徒を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

●問い合わせ 同校事務局の古谷さん ☎(863)6408

業務改善助成金の説明会

業務効率を上げるための設備投資などを行い、事業場内の最低賃金を引き上げる中小企業事業主に対して支給する「業務改善助成金」の申請方法などの説明会です。

対象/中小企業の事業主、総務・人事・経理担当者など

日時/3月1日(木)午後2時～3時

会場/大町ビル3階 参加費/無料

●申し込み 秋田県最低賃金総合相談支援センター ☎(853)9061

ボランティア募集

精神障がい者の交流の場「心の自由空間 ユックリン」(山王六丁目3-3 共和ビル2階)で、障がい者の寄り添い支援などをしてくれるボランティアを募集します。活動は月・火・水・金曜日と第1・3・5土曜日のうち、午前10時～午後3時の間に3時間以上。詳しくはお問い合わせください。

●問い合わせ NPO法人秋田県心の健康福祉会 ☎(867)1670(月・火・水・金曜日、午前10時～正午)



美術散歩

3月3日(土) 午前10時～11時30分 サンパル秋田(文化会館内)

市民大学講座です。千秋美術館館長の小松大秀さん(前東京国立博物館副館長)が、ルーブル美術館(写真)や大英博物館などの所蔵品や建物について訪問体験に基づいて分かりやすく紹介。受講無料。先着100人。

申し込み

電話またはファクス、Eメールに「美術散歩」、住所、氏名、電話番号を書いて、2月20日(月)午前9時から生涯学習室 ☎(866)2245 ファクス(866)2252 Eメール ro-edlf@city.akita.akita.jp

●●●観光セミナー●●●

“おもてなし”について考えよう!

3月3日(土) 午後1時30分～3時30分 フォンテAKITA6階 参加無料

秋田お笑い大使を務める桂 三若(さんじゃく)さんが、秋田の魅力を熱く語ります。秋田市観光アドバイザー・吉井靖さんらと、観光客にやさしい“おもてなし”をテーマにしたトークセッションも。定員50人(立ち見可)。

申し込み 2月24日(金)まで観光物産課 ☎(866)2112



桂 三若さん



1・2年生作品展

一生懸命作った作品をぜひ見てください!
(金属工芸コース)

秋田公立美術工芸短期大学附属高等学院展 明日のクリエイターたち

2月24日(金)▶4月15日(日)

※2月22日(水)・23日(木)は臨時休館します。

午前9時30分～午後4時30分

赤れんが郷土館(大町)

観覧料200円(中学生以下無料)

問い合わせ 美短附属高等学院 ☎(828)4127
赤れんが郷土館 ☎(864)6851

広報クイズは、毎月第3金曜日発行号に掲載。

正解者には、抽選で10人に「図書カード1000円分」をプレゼント!

広報あきたや市政テレビ番組の感想、気ままなひとことを添えて、ご応募ください。

広報クイズ 234



1

市民税・県民税申告が始まりました。受付期間は3月●日まで。忘れずに申告してください。●に入るのは?

2

7月から始まる「家庭系ごみの有料化」に伴ってごみ袋も新しくなります。新しい家庭ごみの袋は何色?

※答えは2月3日、17日号の「広報あきた」の記事中に!

●1月20日号の当選者

前回のクイズの答え 問1=「3」日分 問2=咳「エチケット」

応募総数136通、全問正解116通でした。

当選者▶佐井慶子(八橋)、志賀浄子(豊岩)、白ゆり(茨島)、菅原宏司(新屋)、田川昭夫(土崎)

三浦洋一(豊岩)、みりのママ(御所野)、ゆき(上北手)、ワカ子(飯島)、ワカバママ(高陽) =敬称略=

応募方法

はがき、ファクス、Eメールに、答えと住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、2月28日(火)(必着)まで、〒010-8560 秋田市役所広報広聴課 ファクス(866)2287 Eメール ro-plpb@city.akita.akita.jp

※Eメールで応募するかたは件名を「広報クイズ」としてください。

※当選した際、氏名の掲載を希望しないかたは氏名と一緒にペンネームなどをお書き添えください。



読者のひとことは

4～5ページで紹介!

市民相談センターの無料相談

相談の種類	相談日時	相談場所	定員	申し込み
法律	3月1日(木)・15日(木)9:00~11:40	市民相談センター	各8人	予約は2月21日(火)午前8時30分から、電話または市役所1階の市民相談センターで受け付けます。☎(866)2039
	3月8日(木)9:00~11:40	西部市民サービスセンター		
年金・社会保険	3月9日(金)13:00~16:00	市民相談センター	各6人	
遺言・相続	3月13日(火)9:00~12:00			
司法書士	3月13日(火)14:00~16:00			
行政書士	3月2日(金)13:00~16:00	市民相談センター	各6人	相談の順番は当日の先着順です。直接、市役所1階の市民相談センターへお越しください。
人権・困りごと	3月8日(木)13:00~16:00			
行政	3月14日(水)13:00~16:00			

加無料。日時/3月10日(土)午前10時~11時40分 会場/南部公民館 定員/先着30人
申し込み/2月20日(月)午前9時から南部公民館☎(832)2457

市民文化講座

テーマは「ブータン王国の文化・社会・ことば」。講師は秋田大学国際交流センター准教授の西田文信さん。受講無料。先着50人。

日時/2月25日(土)・26日(日)、午前10時~11時30分 会場/中央図書館明德館2階研修ホール

●申し込み 2月19日(日)午前9時から明德館☎(832)9220

銅板筋彫り(エッチング)

秋田県技能士会の講師が指導。

日時/3月2日(金)午前9時30分~午後4時 会場/南部公民館 材料費/1,800円 定員/先着30人

●申し込み 2月20日(月)午前9時から南部公民館☎(832)2457

あきた市民農楽校

野菜栽培の圃(ほ)場作りと植え付け計画を学習。3月6日(火)・8日(木)、午後1時30分~3時30分、イーホテル秋田(大町)で。無料。申し込みはNPO法人秋田バリアフリーネットワークの鈴木さんへ。☎(853)7475



催し物

新入社員合同入社式

対象/3月に中学・高校・専修・専門・高専・短大・大学を卒業予定で、今春、事業所へ入社するかた

日時/3月28日(水)午前9時30分~11時50分 会場/秋田テルサ(御所野) 参加費/2,500円

●申し込み 3月9日(金)まで秋田雇用開発協会事務局☎(895)5077

社交ダンスパーティー

2月25日(土)午後6時~、秋田テルサ(御所野)で。抽選会も。入場券は前売り1,000円、当日1,300円。前売りは秋田テルサ、サンライフ秋田(八橋)、西部体育館(新屋)、秋田県勤労身体障害者スポーツセンター(新屋下川原町)で販売。詳しくは秋田テルサへどうぞ。☎(826)1800

音楽を楽しもう

秋大憩いのコンサート ピアノの連弾や打楽器でケニアン・ファンタジー(伊藤康英・山下康介作曲)などを演奏します。無料。直接会場へ。

日時/2月19日(日)午後2時開演 会場/秋田大学インフォメーションセンター(手形) 定員/先着30人 問い合わせ/秋田大学教育文化学部の斎藤さん☎(889)2647

河辺音楽祭 民謡全国大会優勝者の競演(第1部)と吹奏楽アンサンブル(第2部)など。入場無料。直接会場へどうぞ。日時/3月3日(土)午後1時30分~4時 会場/河辺総合福祉交流センター 問い合わせ/河辺の郷自治協議会☎(882)5302

朗読と音楽のつどい

「こころの春」をテーマにエッセイや童話、小説などを朗読します。ソプラノやフルート演奏も。定員100人。直接会場へどうぞ。

日時/3月2日(金)午後2時30分~4時45分 会場/ホテルメトロポリタン秋田3階「グランデ」(中通) 入場料/1,000円(ケーキ・飲み物代、チャリティー募金分を含む)

●問い合わせ 明德館こんわ会事務局の宮田さん☎(831)4072

難病患者と県民の集い

漫談(人星亨喜楽馱朗さん)、踊り、ハーモニカ演奏を楽しもう。無料。

日時/3月3日(土)午後1時~3時

30分 会場/県社会福祉会館10階大会議室(旭北栄町1-5)

●申し込み 2月24日(金)までNPO法人秋田県難病団体連絡協議会 ☎(823)6233(平日10:00~16:00)

映画鑑賞会(入場無料)

ヘレンケラーを知っていますか(2005年/日本) 日時/2月25日(土)午前10時~11時50分 会場/西部市民サービスセンター3階洋室6・7 問い合わせ/市視聴覚ライブラリー☎(882)5535

素晴らしき哉、人生!(1946年/米/字幕/吹替なし) 日時/2月25日(土)①午前10時30分~12時40分②午後2時~4時10分 会場/新屋図書館 定員/各20人 問い合わせ/新屋図書館☎(828)4215

セミナー「牛乳を科学する」

牛乳に関する講演とパネルディスカッション。参加無料。

日時/3月3日(土)午後1時~4時 会場/文化会館5階大会議室(山王)

●申し込み (社)秋田県栄養士会 ☎(831)0158(月・火・金曜日)

ものづくりフェア

現代の名工や秋田の名工、技能士と一緒にもの作りを体験。参加は無料ですが材料費が必要です。

日時/3月4日(日)午前10時~午後4時 会場/セリオン(土崎)

●問い合わせ 秋田県職業能力開発協会☎(862)3510

手作り雑貨マーケット

布、ガラス、ビーズ、七宝などの作品を展示即売。売り上げの一部は東日本大震災の義援金に寄附します。

日時/3月4日(日)午前9時30分~午後4時 会場/秋田まるごと市場2階「まるごとホール」(卸町)

●問い合わせ 代表の岩間さん ☎090-4632-4101

情報チャンネルa

春を待つ湯呑み茶碗の独り言 ヒサト



講座

パソコン教室

高齢者・障がい者パソコン教室

高齢者または身体に障がい(軽度)があるかたが対象です。会場は遊学舎(上北手)。申し込みはNPO法人あいへどうぞ。☎(829)1113

ワード(文章作成)基礎入門編▶3月1日(木)から26日(月)までに8回、午前10時～正午。受講料7,840円(資料代含む)。定員10人

「写真加工・編集」と「エクセル(表計算)基礎」▶3月6日(火)から29日(木)までの火・木曜日、写真コースは午前10時～正午、エクセルコースは午後1時30分～3時30分。受講料各7,000円。定員各10人。

北部公民館 インターネットを活用して旅行計画を作成します。ワード(文章作成)が入っているノートパソコン(OSはWindows Vista以降。無線LAN使用)をお持ちください。

日時/3月8日(木)午前9時～午後4時 会場/北部公民館

資料代/500円 定員/先着12人
申し込み/2月20日(月)午前9時から北部公民館☎(873)4839

東部家庭教育セミナー

秋田大学教育文化学部講師の北島正人さんが「子どもの可能性を引き出す～やる気を起こす魔法の言葉」と題して講演。参加無料。定員30人。対象/小学生の保護者ほか

日時/2月29日(水)午前10時～11時30分 会場/東部公民館

●申し込み 2月20日(月)午前8時30分から東部公民館☎(834)2206

女性学習センターの講座

会場はサンパル秋田(文化会館内)。受講無料。申し込みは、①③④⑤⑥

は2月20日(月)午前9時から女性学習センター☎(824)7764、②は2月20日(月)午前9時から県中央男女共同参画センター☎(836)7853

①**国際理解講座** 2月27日(月)午前10時～正午＝「結婚・離婚 アメリカから中東まで」(講師:秋田大学准教授の三宅良美さん。先着30人) 3月8日(木)午後1時30分～3時30分＝「社会を動かす女性たち～現代英国における『チャリティー』と『社会的企業』」(講師:秋田大学准教授の大西洋一さん。先着30人)

②**家族・地域の、より良い人間関係のためのコミュニケーション** 講師は相模女子大学人間社会学部教授の小柳茂子さん。3月3日(土)午後1時30分～3時30分。先着30人

③**市川慎 箏演奏&トーク** 講師は箏演奏家の市川慎さん。3月5日(月)午前10時～11時30分。先着40人

④**放射線と私たちの暮らし～基礎知識と生活との関係** 講師は秋田大学教授の岩田吉弘さん。3月5日(月)午後1時30分～3時30分。先着30人

⑤**卓球を楽しむ** 女性学習センターに登録している卓球グループの活動を体験。3月5日(月)・12日(月)・19日(月)、午後6時～8時30分。先着10人

⑥**日本近代文学史の中の秋田、そして女性** 講師は秋田県立大学教授の高橋秀晴さん。3月9日(金)午後1時30分～3時30分。先着30人

料理教室へどうぞ

大住メンズ専科料理教室 男性が対象。手巻き寿司、魚のホイル焼き、即席漬け物を作ります。日時/2月25日(土)午後4時～8時 会場/大住地区コミセン 参加費/2,000円 定員/15人 申し込み/2月22日(水)まで大住地区コミセン☎(839)6900

東部公民館 ひな祭りの花巻寿司を作ります。先着15人。日時/3月2日(金)午前10時～正午 会場/東部公民館 材料費/500円 申し込み/2月20日(月)午前8時30分から

み/2月20日(月)午前8時30分から東部公民館☎(834)2206

秋田テルサ 会場は秋田テルサ(御所野)。時間は午前10時～午後1時。申し込みはテルサ☎(826)1800

米粉コッペパンと桜餅▶3月5日(月) 受講料/1,800円 定員/16人

サラダ・しょうゆ寒天▶3月9日(金) 受講料/1,800円 定員/16人

「桜」会席料理▶3月14日(水) 受講料/1,900円 定員/16人

米粉の巻物▶3月16日(金) 受講料/1,800円 定員/16人

いちごタルト▶3月21日(水) 受講料/1,800円 定員/12人

絵巻寿司▶3月23日(金) 受講料/1,800円 定員/24人

ちらし押し寿司ほか▶3月28日(水) 受講料/1,800円 定員/20人

体にやさしい料理教室 おいしい食事で心も体も健康! 日時/3月11日(日)午前10時～午後1時 会場/遊学舎(上北手) 材料費/1,800円 定員/20人 申し込み/雑穀の会の齋藤さん☎080-1651-4861

歴史を学ぼう

秋田県埋蔵文化財発掘調査報告会

平成23年度の調査報告と考古学体験教室(石器作り、弓矢、顕微鏡観察、縄文土器の観察)。直接会場へ。日時/2月26日(日)午前9時～午後4時 会場/県生涯学習センター(山王中島町) 参加費/無料 問い合わせ/秋田県埋蔵文化財センター☎0187-69-3331

講座「江戸時代の新屋の歴史～雄川水運と新屋船頭」 講師は秋田大学教育文化学部教授の渡辺英夫さん。受講無料。日時/3月4日(日)午後1時30分～3時 会場/新屋図書館研修室 定員/先着30人 申し込み/2月21日(火)午前9時から新屋図書館☎(828)4215

講演会「藩政時代の南部地区」 講師は歴史作家の土居輝雄さん。参

観光あきた維新

市が成長戦略の一つとして取り組む「観光あきた維新」。秋田市のさまざまな魅力を磨き上げ、全国に発信していきます

ポスターの7人、 なんて言ってるのかな？

秋田美人 サイレントメッセージ キャンペーン

キラキラ笑顔の女性7人が登場している観光ポスターを首都圏の駅のほか、市内公共施設や飲食店などに貼り出しました。

今回のポスターはクイズ形式になっていて、7人の女性の口の形から言葉を読み取り、番号順につなげるとメッセージが完成します。そのメッセージを下記ホームページから応募すると、市内ホテルの宿泊券や秋田市特産品などが当たります。応募締め切りは2月29日(水)。どしどしご応募ください。観光物産課 ☎(866)2112

応募はこちら▶ <http://akitacity.info/bijin/>

秋田美人キャンペーン

* 当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

秋田市で、
秋田美人
AKITACITY
サイレントメッセージ
見たりのメッセージを受けて！
秋田市

7人の秋田美人の言葉をつなげると、アナタへのメッセージに！
口のカタチからメッセージを読み取ってWebで応募してください。
正解者の中から抽選で秋田市内のホテル宿泊券等が当たる！
秋田美人サイレントメッセージキャンペーンはコチラ <http://akitacity.info/bijin/> 秋田美人キャンペーン

秋田物産課 ☎(866)2112 秋田市観光物産課 ☎(866)2112 秋田物産課 ☎(866)2112